

日時：2020年12月27日（日）10:00～12:00

実施方法：新型コロナウイルス感染対策のためオンライン会議を実施

## 日本パーソナリティ心理学会第139回常任理事会議事録

出席：渡邊芳之理事長，松田英子副理事長，北村英哉，尾見康博，加藤 司，小塩真司，  
森津太子，中村 真

欠席：向田久美子

### 報告事項

#### I 理事長挨拶

#### II 各種委員会報告

##### 1 機関誌編集委員会（加藤委員長）

###### （1）審査状況

第29巻第2号が発行された旨の報告があった。また，第29巻第3号が3月に原著4篇，ショートレポート7篇を掲載して配布される予定である旨の報告があった。

###### （2）審査状況

以下の表の通り，審査状況について報告があった。

月	採択	審査中	修正中	不採択	取下	投稿数
1	1	18	4	3	1	6
2	7	8	8	3	1	5
3	0	20	4	2	1	13
4	2	16	8	3	1	9
5	1	17	10	3	0	8
6	3	16	5	1	0	1
7	1	14	7	3	0	4
8	2	11	9	0	0	6
9	2	15	5	3	0	6
10	4	8	14	4	1	5
11	4	10	13	1	0	10
12	2	8	13	2	0	0

##### 2 経常的研究交流委員会（小塩委員長）

12月19日企画（研究者としてのキャリアを語る）について，参加者34名で盛況であった旨の開催報告があった。また，3月もオンラインでの企画を検討中である旨の報告があった。今後のオンライン方式の企画においては，録画配信の導入を検討することを申し合わせた。

### 3 広報委員会（森委員長）

#### （1）活動報告について

ウェブサイトの更新，メールニュースの配信などの活動内容が報告された。メールニュース配信の新申込システム（グーグルフォーム）が軌道に乗り，効率化を図りつつあるとの報告があった。

#### （2）委員の業務分担について

以下の通り報告があった。

ウェブページ担当：西川一二，沼田真美，中島美穂（10/31で退任），川久保惇（11/1着任），赤松大輔

メールニュース担当：三和秀平，孫怡，坪田祐基，下司忠大，山岡明奈

#### （3）YPPについて

YPP2020について別紙の通り盛況であった旨の開催報告があった。YPP2021についても担当者を含めて準備を開始できる状態であるとの説明があった。

#### （4）第29回大会の優秀大会発表賞について

既に決定済み（ウェブニュースで発表済み）の優秀大会発表賞（2件）について報告があり，追認された。併せて，来年度以降の大会での懇親会参加（無料）を副賞とする旨の確認があった。

### 4 学会賞選考委員会（北村委員長）

来年度の学会賞審査に向けて，第29巻3号発行後，例年通り，理事に審査依頼を行う予定である旨の報告があった。

他学会ではコロナ禍における対応の一環として，若手奨励賞，研究助成，コロナ研究の特集号などの企画が打ち出されており，本学会でも何らかの企画を検討しても良いのではないかという観点から意見交換が行われた。予算的には，支出が減った分，少しゆとりがある状況だが，学会賞を増やすよりも，別枠で若手の研究を支援するというのが良いのではないかと，学会としては余剰金を積み立てておくのも考え方の1つだがそれでよいのか，比較的短い期間でのプロジェクトとして検討しても良いのでは，などの意見が出された。今後，新たな企画を立ち上げる方向で検討するという方針が渡邊理事長から提案され，承認された。

### III 日本心理学諸学会連合

渡邊理事長より，12/13に行われた会議の報告があった。今年度は心理学検定が中止になったことに伴い日心連が大幅な赤字になったこと，今後の心理学検定についてはコンピュータベースでの実施へ向けて検討しているとの説明があった。また，日本学術会議会員の任命拒否問題について，日心連としては加盟する学会に何らかの声明を要請することはないが，情報は伝達するとの方針が示されており，本学会においても現段階では特別なことは行わずに事態の推移を見ることにしたい旨の方針が示された（渡邊理事長）。

## 審議事項

### I 財務関連事項

尾見財務担当常任理事より、来年度の予算申請を提出するようにとの依頼があった。また、大会収支については、次年度の大会時に行われる総会で収支報告を行うこととし、審議事項としては扱わないことを申し合わせた。

### II 総会の開催方式について

総会をオンラインで開催することについて検討した結果、会則との齟齬はないので、これにかかわる会則の変更は行わないことを申し合わせた。

### III 次期役員選挙について

慣例にしたがい、松田副理事長が選挙管理委員長に就任すること、委員に中村事務局長が加わること、他の委員の選定は委員長に一任することを申し合わせた。選挙スケジュールは、前回並みで、細かな部分は委員会に一任することを確認した。

また、以前より懸案となっている役員の任期（開始時期と終了時期）について審議を行い、現行（選挙後の大会時に行われる総会終了時から 3 年後の大会時に行われる総会終了時まで）から段階的に年度単位に切り替えていく方針を常任理事会として決定した。具体的には、次期役員の任期（2021 年度改選）を 2021 年度に開催する年次大会の総会終了時から 2024 年 3 月 31 日までとすること、2024 年度以降の役員の任期を 4 月 1 日開始、3 年後の 3 月 31 日を任期終了とする。この方針について、メール審議による臨時総会を開催して会員に諮り、投票によって承認を得ることを申し合わせた。

### IV 会員の入退会に関する件

事務局より別紙の通り、新入会希望者 6 名（ML 審議にて承認済み 4 名を含む）、退会希望者 3 名の一覧表が示され、審議の結果、承認された。併せて、宛先不明者について報告があった。

以上の承認を受けて、2020 年 12 月 20 日現在、会員総数は 915 名である。内訳は、一般会員 694 名、院生会員 207 名、学生会員 3 名、名誉会員 8 名、賛助会員 3 名。

### V 会費未納にともなう自動退会について

事務局より別紙の通り、2018 年度～2019 年度会費未納にともなう自動退会予定者(29 名)の一覧が示され、審議の結果、29 名全員の退会が承認された。

### VI 第 30 回大会について

第 30 回大会については、コロナ感染状況をふまえて、次回常任理事会で開催方法等を決定することを申し合わせた。

### VII 第 138 回常任理事会議事録の件

議事録案が示され、審議の結果、承認された。

Ⅷ 次回常任理事会の日程について

3月14日（日）10:00 よりオンライン会議方式で実施することを申し合わせた。

以上